

関西地方



奈良県

- 磯城郡 三宅町
- 鏡作神社
- 磯城郡 川西町
- 糸井神社
- 比賣久波神社
- 磯城郡 田原本町
- 池坐朝霧黄幡比賣神社
- 多坐弥志理都比古神社
- 鏡作伊多神社(保津)
- 鏡作伊多神社(宮古)
- 鏡作坐天照御魂神社
- 鏡作麻気神社
- 春日神社(千代)
- 岐多志太神社
- 小杜神社
- 姫皇子命神社
- 富都神社
- 皇子神命神社
- 村屋坐弥富都比売神社
- 森市神社
- 宇陀郡 御杖村
- 御杖神社(御杖村)

六松子 [HOME] > [神社記憶] > [関西地方] >

メニュー消去 印刷用



狹井坐大神荒魂神社

さいにますおおみわあらみたまじんじゃ
奈良県桜井市大字三輪狹井



のどかなる 春の祭の花しづめ 風をさまれと なほ祈らし



三杉

御朱印より



不明



式内社 大和國城上郡 狹井坐大神荒御魂神社五座 鍬鞆
大神神社攝社

御祭神

大神荒魂神 大物主神 姫踏鞆五十鈴姫命 勢夜陀多良姫命 事代主神

大神神社の北にあり、三輪山への登山口が境内にある。

通称、花鎮社。境内は奇麗に掃き清められている。清々しい。

鳥居を撮影している時に、参拝客の男性が、横で待っていてくれた。
ジャージ姿だったから、近所の人だろうか。そういう雰囲気的神社なのだ。
拝殿左奥に霊泉がある。持ちかえりは自由のようだ。

創祀年代は不詳。

一説に、垂仁天皇の勅により創祀されたという。

当社の正式名は「狹井坐大神荒魂神社」。

式内社・狹井坐大神荒御魂神社五座に比定されている古社。

大宝神祇令に、季春(三月)鎮花祭とあり、
春花飛散の時に、疫神が分散して病を流行らせるので
それを鎮めるために行われる祭。
当社祭神は、疫を鎮める神なのだ。

当社は、明治維新の頃は廃絶状態にあつたが、復旧されたい。
江戸時代の『和漢三才図会』には、「今は杜祠はない」と記されている。

御守りに三杉が刺繍されていたので当社の神紋は杉紋だと思う。
ただし、通称が花鎮社で、同じく御守りに百合の花の刺繍もあり、
百合花を社紋としているのかもしれない。
また、御朱印に植物の葉の紋が押されている。
名称などは調べていないが、面白いので掲載しておく。